

# 広報ぬまた 1

# Numata

2021.12.23  
Vol.656

新年あけましておめでとうございます



沼田小学校5・6年生 寅年生まれの児童が集合

## 今月の主な内容

- ★年頭のごあいさつ・・・2
- ★まちしぽ・・・・・・・・・・5
- ★ふるさと創造懇談会・・・12
- ★町民の皆さんの声を・・・15
- ★令和2年度 町の決算・・・16
- ★令和3年度 収支状況・・・18
- ★沼田町の職員数等・・・22
- ★全国表彰続々と・・・24
- ★沼田警察庁舎から・・・25
- ★沼田消防から(消報)・・・26
- ★ふれあいインフォ・・・27
- ★生涯学習ゆめつくる・・・28
- ★図書館から・・・・・・・・・・29
- ★委嘱状を渡しました・・・30



JRに乗り続け隊サポーターを募集しています！  
JR留萌本線を中心に利用促進活動や関連イベント等の情報を発信しています。

■お問合せ 産業創出課 ☎35-2155



# 謹賀新年 年頭のご挨拶



完熟  
マトシリーズ

より雨びた露地栽培のトマトを、真っ赤に色づく  
ひとつひとつ手摘みで収穫しています。だから糖度も  
いっぱい、夏の旬のおいしさがギュッと詰まっています。  
www.nousan-numata-hokkaido.jp/



## 子どもたちが誇りをもてる ふるさと創造 沼田町を目指して！

### 沼田町長 横山 茂

新年明けましておめでとうございます。  
町民の皆様におかれましては、ご家族と  
共に輝かしい希望に満ちた新年を健やかに  
お迎えになられたこととお慶び申し上げま  
す。

昨年は世界的な災害ともいえる「新型コ  
ロナウイルス感染症」の拡大が、生活や行  
動形態に大きな影響を及ぼし、感染拡大の  
不安や様々な活動自粛を強いられたうえで  
の地域経済や雇用、所得にも大きな影響が  
あり、苦しんだ我慢の年であったかと思い  
ますが、これからは「ウイズ・コロナ」の  
時代を工夫し、乗り越えていかなければと  
感じております。

さて、昨年を振り返りますと、本町の基  
幹産業であります農業については、日照に  
恵まれ順調に生育しておりましたが、水稻  
の作況は猛暑が原因と考えられる胴割れの  
発生により品質に影響が出ており、畑作物  
については6月から8月にかけての干ばつ  
の影響により、収量及び販売額ともに大幅  
に落ち込む結果となりました。更に、新型  
コロナウイルス感染症の影響による業務用

米の需要減少に伴う在庫増加で、米価は下  
落傾向にあり、農家経済は極めて厳しい状  
況に直面しておりますが、農業者並びに関  
係機関・団体と連携し対応に努めてまいり  
ます。

また、本町では昨年9月に他の市町村に  
先駆け「北海道沼田町ゼロカーボンシティ  
宣言」を行い、先人たちのためめ努力に  
よって築き上げた素晴らしい財産と限りな  
い資源を「未来の子ども達やその先の世代  
へ」安心して引き継ぐことが出来るよう、  
雪冷熱エネルギーのほか、新エネルギーの  
導入等による脱炭素社会に向けた環境にや  
さしい取り組みを推進するとともに、「子  
ども達が夢と希望と誇りをもてるまちづ  
くり」を目指し、「沼田町第6次総合計画」  
に掲げる5つの基本目標の実現に向け、町  
民の皆様と共に知恵と工夫を結集し「オー  
ル沼田」で取り組んでまいる所存でありま  
すので、引き続きご指導とご協力を心から  
お願い申し上げます。

結びとなりますが、新型コロナウイルス  
感染症が一日も早く終息し、町民生活が元  
に戻ることを切に願っております。

本年が町民の皆様にとりまして、夢と希  
望に満ち、健康で笑顔あふれる年となりま  
すよう心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶  
とさせていただきます。

## 沼田町議会議長

### 小峯 聡



新年あけましておめでとうございます。ご家族皆様のご健勝で新しい年明けをお迎えのことと心より喜び申し上げます。また、町民の皆様方には日頃より町議会に對しまして、深いご理解とご協力を賜っておりますことに對し厚くお礼申し上げます。

昨年の水稲においては近年まれにみる高温干ばつの天候の影響を受け、胴割れなどの品質低下となったことに加え、新型コロナウイルスの影響で米の在庫量が増え、米の単価も低下しました。作況は108の豊作ではありましたが、その恩恵もかき消えてしまう収支となりました。畑作物も高温干ばつの影響で小麦を除いて軒並み減収し、作物によりませんが平年の60%程度の収量でした。

天候相手の農業ですので、いい時、悪い時があるのは仕方ありませんが残念な年となりました。

また、新型コロナウイルス感染については、昨年2月頃から医療従事者などが優先的にワクチン接種され、順次接種が進むことにより8月頃にピークを迎えた感染拡大も10月には落ち着きを取り戻しました。まだ解明されていない部分がある中、新しい変異株の発生もあり、感染後の有効な治療や治療薬が確立するまでは、まだまだ手指消毒や、マスクは欠かせないものと思います。今年には北京で冬季オリンピックも開催されますので、世界中での感染拡大も心配されるようですが、感染対策を徹底することにより、少しでも早くコロナが感染する前の環境に戻ることを願う次第であります。

議会では、議会改革を推進中で、今後も開かれた議会を目指して努力したいと思っております。今後も沼田町に住む皆さんが幸せに暮らせるまちづくりにより一層努力したいと考えますので、町民皆様の変わらぬご指導ご鞭撻をいただきますようお願い申し上げますとともに、今年一年が皆様にとってよりよい年となりますようご祈念申し上げ年頭のご挨拶といたします。

## 沼田消防団長

### 大原 正己



新年あけましておめでとうございます。輝かしい令和4年の新春を迎え、町民の皆様には謹んで年頭のごあいさつを申し上げますとともに、日頃より消防団活動に對しまして、深いご理解とご協力を賜っておりますことに、厚くお礼申し上げます。

昨年は、町理事者並びに町議会のご理解を頂き、沼田消防に26年間配備しておりました水槽付消防ポンプ自動車、予てから計画を進めていた近年の自然災害にも対応ができる新水槽付消防ポンプ自動車に更新をし、あらためましてお礼申し上げます。これからは、町民の負託に応えるべく、「安心安全なまちづくり」を目指し消防職団員が一丸となって「共に」取り組んで参ります。

近年、わが国における豪雨災害は

激甚化、頻発化し、特にここ数年は梅雨時期に全国各地で大規模な被害を及ぼし多数の尊い命や貴重な財産が失われました。亡くなられた方々のご冥福をお祈りしますとともに、被災された方々にも心よりお見舞い申し上げます。本町においては、穏やかな気候に恵まれ自然災害等は少ない状況ではありますが、いつ起きるかわからない自然災害に對するためにも、我々消防職団員は日々訓練・研修に切磋琢磨し精進してまいりたいと考えております。

昨年の火災発生状況を振り返りますと12月1日現在で4件の火災が発生しましたが、早期の発見通報と敏速な対応をしていただき被害を最小限に抑えられました。また、深川地区消防組合管内の火災発生件数は23件と前年同期（17件）より上回り残念な結果だと考えており、本年こそは無火災を目標に、火災予防に對する啓蒙態勢の強化並びに住用火災警報器の設置促進や設置後の適正管理に努めて参ります。

結びに当りまして、本年が災禍のない平穏な1年となりますとともに、町民皆様にとりまして幸多き良い年となりますよう心からご祈念を申し上げます、新年のご挨拶といたします。

深川警察署  
沼田警察庁舎所長

## 浅井 淳



新年明けましておめでとうございます。  
令和4年の輝かしい新春を迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。

沼田町の皆様には、平素から交通安全、暴力追放、青少年の健全育成のほか、犯罪予防のための諸活動にご参加をいただいていることに対し厚く御礼を申し上げます。

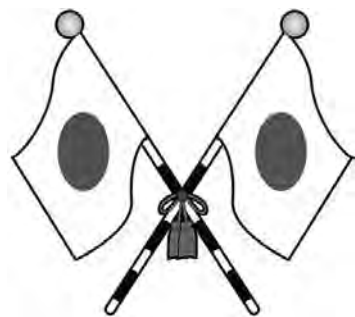
さて、昨年の治安情勢を振り返りますと、沼田町では大きな事件・事故の発生はなく、交通事故死ゼロの連続日数も更新されております。また、昨年10月には、沼田町と深川警察署の間で、町内に設置された防犯カメラ運用に伴う協定を締結し12月

から運用を開始いたしました。これら、犯罪抑止及び交通事故抑止に繋がる各種啓発活動等で、ご支援ご協力をいただいた関係機関・団体の方々や町民の皆様に対しまして併せて御礼申し上げます。

しかしながら、北海道全体に目を向けますと、コロナ禍の中でも、高齢者を狙った特殊詐欺事件や悲惨な交通事故などが依然として高い水準で発生するなど、警察を取り巻く諸情勢は山積している状況です。

このような現状を踏まえ、深川警察署沼田警察庁舎といたしましては、「犯罪や事故のない安心して暮らせる北海道の実現」のため、職員一丸となって地域の皆様に寄り添いながら治安維持に邁進する所存でございます。

結びに、沼田町の皆様のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



沼田弾薬支処長兼  
沼田分屯地司令

## 佐々木 隆師



新年明けましておめでとうございます。  
町民の皆様には、健やかに新年を迎えられましたこととお慶び申し上げます。また、日頃から陸上自衛隊沼田分屯地並びに隊員に対する深いご理解と温かいご支援に厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の世界的流行が収束したとは言えない中、日本は、様々な対策を駆使して、五輪史上例のないコロナ禍での東京オリンピック・パラリンピックをやり遂げました。さらに、これまでで最大のコロナ感染者数となった第5派も乗り越えました。これら

の実績により、長期化しているコロナ禍は、我々の対策と努力により克服できるという自信と希望を得た年となりました。

今年は、我々のこれまでの努力が実を結ぶ年になると考えています。世界的に見れば、コロナ感染症の再拡大は警戒すべきではありませんが、我々の努力及び政府対策の更なる充実が功を奏し、再拡大を抑制しつつも、生活への制限は解除され、経済低迷からの回復が始まる新年になると考えています。沼田町においても、社会経済活動が回復し、「夜高あんどん祭り」を始めとする様々な行事が賑やかに開催されて、町が活気を取り戻す年にしましょう。沼田分屯地としても地域の一員として町の発展に貢献できますよう皆様と協力してまいります。

結びに、沼田町の皆様のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げますとともに、今年も変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



11/ 冬の事故と犯罪と防ぐために

## 11 冬の防犯交通安全運動出動式

冬の全国交通安全運動（13日から22日）を前に、観光情報プラザ駐車場で、防犯協会沼田支部（石田隆広支部長）「夜高パトロール隊」による、冬の地域安全防犯交通安全運動出動式が行われました。

出動式には、坂本久和交通安全協会長、宮脇英樹自治振興協議会長のほか、深川警察署、沼田地区安全協会会員など16名が出席され、挨拶で宮脇自治振興協議会会長から「日頃の活動、深く感謝致します。今後も安心して住みよい町づくりのためにご努力をお願いします。」と述べられ、その後パトロール隊員はそれぞれ町内パトロールに出動しました。



11/ 育児について学びました

## 13 子育て講習会を開催しました

健康福祉総合センター「ふれあい」で、沼田町ファミリーサポート援助会員養成講座「子育て講習会」が開催されました。

これは、ファミリーサポートセンター援助会員のフォローアップ研修と、小さなお子様をお持ちの保護者が、子育ての上で悩んでいる事などに生かして頂くために開かれたものです。

講師には、複数の大学で臨床発達心理の講師をされている中山美智子氏をお招きし「乳幼児の心の発達と大人のかかわり」と題しての講演を頂きました。

参加された方々は「先生のお話から、日頃の悩みを解決するヒントを頂くことができ、本当に有意義な講習でした」と話していました。



11/ いろいろ体験できました

## 14 町民交流フェスタ

生涯学習総合センター「ゆめっくる」で、「町民交流フェスタ」（同実行委員会主催）が開催され約150名が来場されました。

プラモデルの展示や作成教室、警察の鑑識体験等、普段体験できないもののほか、沼田町ならではの化石発掘体験も行われ、子供たちは各体験コーナーを次々と回っていました。

子ども人形劇では、マリオネットの劇が披露され子供たちから歓声が沸き、同伴している保護者も童心に戻り楽しんでいました。



## 11/15 降雪期に備えて 除雪マナー講習会

町内で除排雪作業を行っている事業者を対象に、除雪マナー講習会を開催しました。

講習会では、役場担当職員より、町民から寄せられている声について報告し、また町内に数か所ある排雪用雪捨て場の位置やルールなどを説明しました。

参加した事業者は、資料を見ながら冬期間除雪のマナーをあらためて確認していました。



## 11/19 長年のご尽力に感謝を込めて 沼田町商工優良従業員表彰式

まちなかほっとタウンで沼田町商工会（吉住淳男会長）主催の優良従業員表彰式が行われ、4事業所から7名の方が表彰されました。

吉住会長は「働いて下さっている思いと、働く場を頂いている思いを互いに忘れずに、これからもご健勝でご尽力頂きますようお願いしたい」と挨拶され、受賞者に表彰状と記念品が贈られました。

その後、特に模範的な従業員として株式会社沼田開発公社に勤務している坂上博さんに横山町長より、沼田町長表彰が贈られました。

最後に受章者を代表し坂上さんが「今回の受賞は、自分にとって身に余る光栄であり、今後は会社の発展ひいては沼田町のために努力する所存です。」と謝辞が述べられました。



## 11/20 命を救うことを学ぶ 救命講習会が開催されました

健康福祉総合センター「ふれあい」で、救命講習会が行われ、参加者は約1時間、消防署員から、心停止の状態から心肺蘇生のための心臓マッサージとAEDの使い方を学びました。

消防署員からは「倒れている人を見つけたら、自分がまず声を掛ける。という勇気をもって下さい。」と心構えを話し、参加された方は「消防が到着するまでの間、心臓マッサージを続けることが人命につながるということがよく分かりました。」と感想を話していました。



## 11/21 **ゲームでまちづくりが見える** SDGs × 鉄道ワークショップ

沼田 de ポドゲ会主催のゲームで学ぶ「SDGs × 鉄道」ワークショップ@沼田町が、生涯学習総合センター「ゆめっくる」で開かれました。

これは、SDGs（持続可能な開発目標）とまちづくりについて、カードゲームをやりながら学ぶもので、参加者19名は、配られたカードを使い様々な政策を打ち出しながら、2030年の沼田町を作りあげました。

その後、物ごとを関連付ける力などを身につけるゲームで、沼田の魅力と鉄道を結び付けた事業やアイデアを各グループごとに企画し発表を行いました。



## 11/23 **多くの鉄道ファンで賑わいました** 留萌本線開業 111 周年記念イベント

11月23日（祝・火）留萌本線の開業111周年を記念して、JR石狩沼田駅と恵比島駅で記念イベントが開催されました。

石狩沼田駅では、恵比島駅までの無料往復分切符やトマトジュースを111名分プレゼントしたほか、キッチンカーが並び、様々な食べ物が販売されていました。

恵比島駅では、明日萌駅硬券入場券や開業111周年記念の駅弁、お土産などが限定で販売されたほか、臨時の駅長に扮したスタッフが登場し、列車到着などの場内アナウンスや、横断幕で列車をお迎えするなどして雰囲気盛り上げ、この日道内外から訪れた多くの鉄道ファンを楽しませてくれました。

埼玉県から来たという40代の男性は「久しぶりに恵比島駅に来ました。駅周辺がNHKすずらんで盛り上がった頃からみると随分寂しくなりましたが、駅舎がしっかり保存されていて良かったです。仲間にも教えてあげたい。」と話していました。



# 11/27 おおきな声で歌えました！ 沼田認定こども園発表会

昨年は新型コロナウイルス感染症の影響のため無観客の中開催されましたが、今年は人数制限を行い、感染症対策を徹底した中で、第6回沼田認定こども園発表会が開催されました。



▲第1部さくら組（3歳）－元気な和太鼓演奏やリズムカルなダンスで魅了し、大きな声で合唱しました。



▲第2部もも組（0～1歳）－リズムに合わせて小さな手をいっぱい広げ、手遊び歌を披露しました。



▲第3部うめ組（2歳）－太鼓に合わせて鈴やマラカス、タンバリンで合奏し、歌や踊りも頑張りました。



▲第4部すみれ組（4歳）－和太鼓で「千本桜」を迫力満点で演奏しました。男女ペアのかわいいダンスで観客を虜にしました。



▲第5部たんぽぽ組（5歳）－発表会のラストを飾るのにふさわしいキラのある動きでダンスや運動発表を披露しました。また劇の「おおきなかぶ」ではしっかりと役になりきり、観客の笑いを誘っていました。太鼓の演奏も見事で練習の成果を十分に発揮していました。





## 11/30 入学式が待ち遠しいです 就学前児童小学校体験登校

来年4月に入学予定の認定こども園の年長さんたちと小学校1年生たちが、交流する「わいわいランド」が小学校で開催されました。

年長さんたちが会場に集まると、1年生から「皆さんのために一生懸命準備してきました。今日は楽しんでってください。」と大きな声で挨拶があり、学習発表会で披露した器楽演奏や踊り、ゲームを楽しみ歓迎しました。

楽しい時間はあっという間に過ぎ、終わりに1年生の代表から年長さんたちに、夏に育てた朝顔の種とメッセージカードが渡され、「みなさんが来年の春に来ることを楽しみにしています。」と終わりの挨拶をしていました。



## 11/30 来年こそ優勝に期待!! 北海道日本ハムファイターズ応援大使 オンライン交流会

生涯学習総合センター「ゆめっくる」で、北海道日本ハムファイターズの本年度の応援大使である、加藤貴之投手と上原健太投手とのオンライン交流会が、ファイターズファンや中学校の野球部員など、総勢82名の参加で開催されました。

最初に2021シーズンの総集編動画放映やグッズ抽選会が行われ、会場の雰囲気盛り上がったところでオンライン交流会となりました。

スクリーンに映し出された二人の応援大使から今シーズンの様子が報告された後、質問コーナーとなり、会場の参加者から「試合で投げている時は何を考えていますか？」との質問に加藤投手は「早く終わって休みたいと思っています。」と答え、思わず場内に笑いが広がっていました。



## 12/2 募金をいただきました ライオンズクラブ歳末募金

沼田ライオンズクラブ（富田茂将会長）が、赤い羽根共同募金と歳末たすけあい募金を町にお持ちいただきました。

富田会長は「社会のために役立てて下さい。」と募金を町長に手渡し、そのまま沼田町共同募金委員会（松田剛会長）に引き継がれました。

この募金は、地域福祉を財政面で支援することに役立てられます。



## 12/3 J A北いぶき女性部沼田支部から ペーパータオル等の寄贈を受けました

J A北いぶき女性部沼田支部（加藤早苗支部長）から、コロナ禍で困っている町内の子ども達へ、ペーパータオルや生理用品などの寄贈を受けました。

加藤支部長と鷺尾知美副支部長のお二人が町長室を訪れ、小学校にペーパータオル200枚入りを90パック、中学校に使い捨て衛生手袋100枚入3箱、生理用品9袋（26個入）を頂きました。

横山町長は「子供たちのために、たくさんの品々を頂き、心より感謝と御礼を申し上げます」と述べ感謝状を贈呈致しました。



## 12/3 印象的な作品でした よしながこうたく絵本原画展

12月3日（金）から12日（日）まで、よしながこうたく絵本原画展が開かれました。

よしながこうたく氏の作品は、印象に残る独特のタッチで描かれ、中でも「給食番長シリーズ」は、子ども達に大変人気の絵本です。

この日、この原画展を見ていた絵手紙サークルの方々は「この絵、一度見たら忘れられないほど迫力あるね」など、絵手紙の参考にもしたいと熱心に眺めていました。



## 12/3 カネカとの連携事業 健康ブランド事業健康測定会

12月3日（金）と4日（土）の2日間、暮らしの安心センターで健康ブランド事業健康測定会が開かれ、計112名の方々が参加されました。

これは、町と総合化学メーカーの株式会社カネカとの連携事業で、町民の方々に健康モニターになってもらい、カネカのコエンザイムQ10の服用と温泉サウナ入浴、又はトマトジュースの飲用などを組み合わせたグループに分かれ、4か月間の効果を調べるものです。

モニターの方々は順次、各ブースに分かれスタッフの指示に従い、健康状態を測定しました。



12/6

献血活動に貢献

## 6 沼田弾薬支処献血功労表彰

陸上自衛隊北海道補給処沼田弾薬支処（佐々木隆師支処長）が、北海道赤十字血液センターより、献血功労表彰を受賞されました。

沼田弾薬支処は、長年にわたり献血会場として献血運動に協力され、多数の自衛隊員並びに関係者から献血頂いたことに対し、感謝状と有功章が贈られたものです。

この日、横山町長が感謝状を支処長に伝達し「今はコロナ禍で、なかなか献血が集まらない状況ですが、今後ご理解を頂きご協力をお願いします。」と述べました。



12/7

課題の雇用と移住対策を進めます

## 7 北海道労働局との雇用対策協定

健康福祉総合センター「ふれあい」で、沼田町と北海道労働局との雇用対策協定が締結されました。

これは沼田町と北海道労働局が緊密に連携し、雇用の課題に対して効果的な取り組みを行うもので、協定の締結は道内では沼田町が札幌市に次いで2番目となります。

今回の締結にあたり横山町長は「今後さらに幅広い見地で、北海道労働局と連携し、雇用対策を進めて参りたい。」と述べました。

また、北海道労働局上田国土局長からは「雇用対策は、地域と一体となって進めることが重要。高齢者の生きがいづくりや若者のUターンの受け皿対策など、国だけではやれないことを自治体と一緒に団結してやっていきたい。」と話されました。



# 北海道社会貢献賞表彰



町議会議員を長年務められ、地域住民の福祉の向上に尽力されている、大沼恒雄町議会議員が北海道社会貢献賞（自治功労者）を受賞されました。

12月8日（水）札幌市内のホテルで執り行われた授賞式で、鈴木直道知事から「それぞれの立場で活躍され、郷土の発展と地方自治の振興に多大な貢献をいただきました。皆さまに感謝の意を表します」と受賞者へ挨拶があり、その後、大沼議員に鈴木北海道知事から表彰状が手渡されました。

# ふるさと創造懇談会

ふるさと創造懇談会を11月11日（木）から町内各所で延べ5回行いました。主な内容につきましては、行政区長を通じ9月にお配りした資料に掲載しております。今回の広報では、当日お受けしました質問を中心に内容を掲載させていただきます。なお更に詳しい説明を聞きたい方は役場総務財政課までお問合せいただきますと、担当者にお繋ぎいたしますので、お気軽にお問い合わせください。

## ■暮らしの安心センターの改修について

### ターの改修について

木梁ひび割れの対応について、原因や経過及び進捗状況について説明させていただきました。なお補修工事は11月30日に完了しました。

これまでの町民の皆さまのご理解とご協力に感謝申し上げます。

## 主な質疑内容

**Q** 町の施設は、しっかりと管理してほしい。また今後建てる公共施設については突発的な雪も想定して建ててほしい。

**A** 管理を徹底し、建物の設計に配慮致します。

## ■高齢者住宅建設について

暮らしの安心センターに隣接して建設予定の「高齢者住宅」の配置や間取りの変更点について説明させていただきました。

## 主な質疑内容

**Q** 高齢者住宅は、どのような人が入れるのか？対象者や家賃はどのようなことになっているのか？

**A** 家賃は公営住宅の料金を基準として考えており、入居できる対象年齢は60歳以上と考えています。

**Q** 高齢者住宅建設費の4千万円の根拠を教えてください？

**A** 現在設計中であり詳細な金額はお答えできませんが、ウッドショックなどによって物価が高騰しております。

建設費は懇談会などで、お知らせいたします。

**Q** 小学校もそうですが、建物はデザインを重視しなければいけないのですか？

**A** 安心センターの建築から、統一したデザインで建築しています。

除雪のしやすさなどは特に重要な点なので、十分考慮して参ります。

## ■JR留萌本線について

JR北海道や国会議員、道議会議員など関係機関に提案している「鉄道ルネサンス構想」について説明させていただきました。

## 主な質疑内容

**Q** すばらしい提案だと思う。会費の金額、会員の数などがわかると、効果はつきりすると思います。現実的な試算があればJRを動かせるのでは？

**A** 具体的なシミュレーションは必要だと思っています。

JRも興味を持ってきていますので、引き続き支援をお願いします。



## 鉄道ルネサンス構想とは？

JR留萌本線は深川 - 沼田間の一部存続の要望を進めているところであり、併せて、北海道全体の鉄道を守るために、「オール北海道」で道民が一丸となって、既存の制度にとらわれない新しい取組みを導入できないかJR北海道などに対して提案しているものです。

既存の距離制の運賃制度に加えて鉄道会員制度を設け、鉄道を利用する際の運賃を全線定額制とすることで、鉄道を使えば使うほど、お得に北海道全体を移動できるようになるため、自家用車から鉄道へのシフトが期待されるという内容です。

## ■沼田町まるごと自然体験プロジェクトについて

今までも説明していますが、ほたる学習館周辺で調査研究している「沼田町まるごと自然体験プロジェクト」の経過について説明させていただきます。

沼田町の魅力ある資源をつなげ、このことを世界に発信していくため、コーディネート組織として自然学校の設立を目指していきます。また、森あそびサポーターも募集していますので、産業創出課までお問い合わせください。

## ■高穂スキー場リフト架替工事及びロッジの整備について

令和2年8月に発注しました「リフト架替工事」について、リフトの仕様や配置場所について説明させていただきます。

また来年度発注予定のロッジについては、現状の問題点や建設予定の建物の図面などの説明をさせていただきます。

## 主な質疑内容

**Q** 資料を見ると、とても豪華なロッジに見えるのですが、不釣り合いな計画ではないですか？

**A** 現在のロッジの利用可能人数は48名であり、今回は100人収容することを見込み、計画しています。

そのため今回床面積を300㎡で計画をしました。近隣では新十津川町のそっち岳スキー場

が近い大きさです。当初は平屋を考えていましたが、敷地面積の課題などで2階建てとなりました。今後、関係者の意見を伺いながら進めていきたいと思えます。

**Q** 最初に費用がかかっても良いので、あとで雪などの関係で経費がかからないようにしてほしいです。良い施設になることを願っています。

**A** 雪の関係など十分配慮して

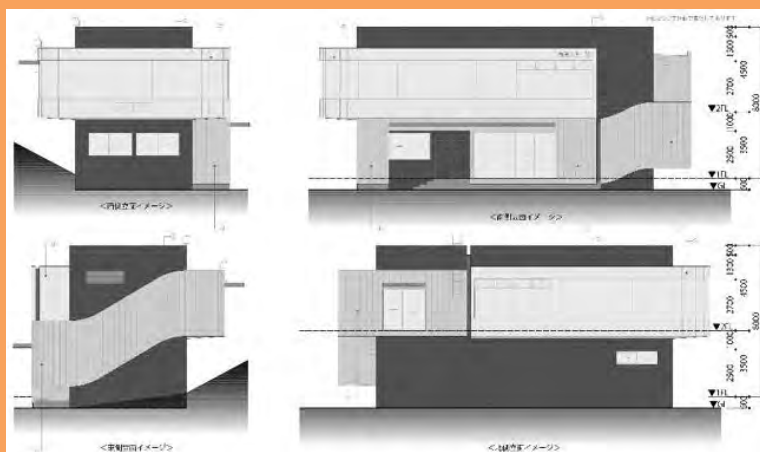
計画していきます。

**Q** スキー場の入り口の200mくらいの道路は整備するのですか？

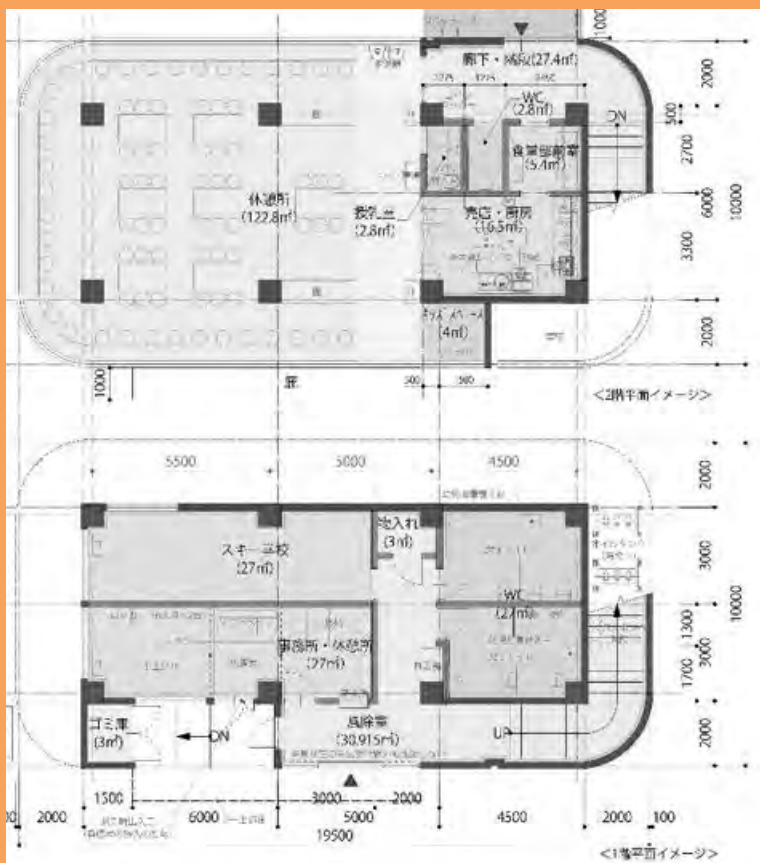
**A** 今のところ整備予定はありません。

**Q** ロッジの1階と2階は階段のようですが、子ども達にとって相当辛いのではないですか？

**A** 階段は高さや長さなど考慮して設計されています。



▲ロッジ立面図



▲ロッジ平面図

# ふるさと創造懇談会

## その他の主な質問

### ○市街地街灯の「ガ」について

Q 市街地の街灯に「ガ」が寄ってくるので、役場やゆめつくる付近の街灯はLEDにならないのですか？

A 沼田町所有の街灯はすべてLED化が終了しました。指摘の部分は、国で管理しているものです。国にはLED化の要望をしているところです。

### ○国の地方創生臨時交付金について

Q 国の総合戦略で地方創生臨時交付金についてどのようなことに使っているのか聞きたいです。

A この交付金は、令和2年度に2億8千万円ほど国から収入しており、7千万円ほど繰り越しました。今後、国が40兆円予算化するという話もありますが、まだ具体的な話がきていないので、話がきた場合には議会と相談しながら決めていきたいと思っています。

### ○米を配る事業について

Q 高校生までの子供がいる世帯に米などを配るようだが農家が多いため、止めた方が良いのではないかと、また、引き換え場所は「まちづくりぬまた」のようだが、他の商店では引き換えできないのか？

A ふるさとの味を子供たちが食べてもらうことで郷土への思いが伝わるかと思っています。農家の方や米が手に入る方には、トマトジュースやケチャップを用意しています。

引き換え場所は、一元的に管理するため、公的会社であり、また正月を除き年中無休で営業していることなどを考慮し「まちづくりぬまた」にお願いしています。

### ○市街地の活性化について

Q ほたる館周辺等を活性化させるような施策があるが、もう少し街中をPRしていった方が良いのではないかと？

A 市街地の中に対する事業サービスを考えていないわけではありませんが、街にある空き店舗を活用して活性化しようという人も現れています。

### ○個人宅の除雪業者について

Q 町内の排雪で、町道などを排雪した後に、ドカつと雪を置く個人住宅の請負業者がいます。迷惑なので、やめてもらいたいことと、今度業者さん向けのマナー講習会があると聞いていますので、それに期待したいと思っています。

A マナー講習会で、良い方向にもつていきたいと思っています。

### ○ゼロカーボンシティ宣言について

Q 沼田町は9月の定例議会で空知で初めてゼロカーボンシティ宣言をしました。今後の再生可能エネルギーの活用を具体的に聞かせてほしいです。

A 具体的にはこれからお示ししていきますが、太陽光やバイオマスなど企業からの情報などを含め検討していきます。

### ○建設工事について

Q 大きな建物は、特定の企業が受注しているように見えるが、旭川にある企業なども入札に参加できるのですか？

A 今話された工事については、北空知地域限定一般競争入札で実施しており、企業体については、町がその年にある大きな工事を提示することにより、入札指名願いを上げてくるという流れですので、申請可能です。

### ○ポケモンマンホールについて

Q ポケモンマンホールというのがある。ほろしん温泉の前とかに設置するとそれを見に人が来るので良いのではないかと？

A そのようなマンホールがあることは知っていましたが、詳しくわからなかつたので調べて応募することを考えていきたいと思っています。



# 町民の皆さんの声をお聞かせください

広報めまた10月号に挟み込みました「町民の皆さんの声をお聞かせください」という用紙をお配りしたところ、次のようなご意見が寄せられましたので、掲載します。

この用紙の期限は、2月末となっておりまして、どうぞご利用ください。

またこれ以外でも、時期を問わず問合せいただけますと、現在の状況等お答えいたしますので、お気軽にお問い合わせください。

## ○旧恵比島小学校の老木伐採について

Q 電線、電話回線を切断する恐れがあるので、恵比島小学校跡地の老木伐採をお願いしたい。

A 道道峠下沼田線沿いとなり、道路敷地、民有地も隣接していることから、次年度以降現地確認を行い危険と思われる樹木については、各管理者にて伐採するよう促すなど対応してまいります。

## ○防災無線について

Q 防災沼田の放送アナウンスー言葉の抑揚が非常に悪く感じます。指導を受けていないのか棒読みとなつているので、聞きやすいようになりませんか？

A 専門機関での研修などを受けさせるなどの対応はしておりません。また、防災無線は各戸だけの放送ではなく、屋外スピーカーを通じて町民の皆様へ、防災情報や町の行事をお知らせする手段として活用しており、確実な情報を町民の皆様へお伝えするよう会話口調ではなくゆつくり丁寧アナウンスさせて頂いておりますのでご理解のほど宜しくお願いします。

## ○弁天公園の整備について

Q 弁天公園の整備について、認定子ども園が設置されたこともあり、近年公園で集う親子の姿を曜日を問わず多く見受けられますが、弁天宮が撤去されてから公園そのものの整備がなされておられません。本町では貴重な子供と親、子供どうしが集う貴重な

場所と考えます。公園には、地域の記念碑もあります。公園全体が広く活用できるよう話し合いをして移設も考えてはどうでしょうか？整備に当たっては認定子ども園の保護者の皆さんの意見を参考にしたいと思っております。

A 弁天公園については土地改良区で管理する用水路を挟んで分断されているような作りとなっており、土地改良区では、水路のパイプライン化を将来計画しているところであります。事業時期については定かではありませんが、完成時には土地改良区敷地の緑地化も含めて検討してまいります。また町で進める農村型コンパクトエコタウン構想においても、暮らしの安心センター周辺に、親子が集える公園整備も視野に入れておりますので、弁天公園を含めた中心市街地の公園配置を検討してまいります。

## ○お昼のサイレンについて

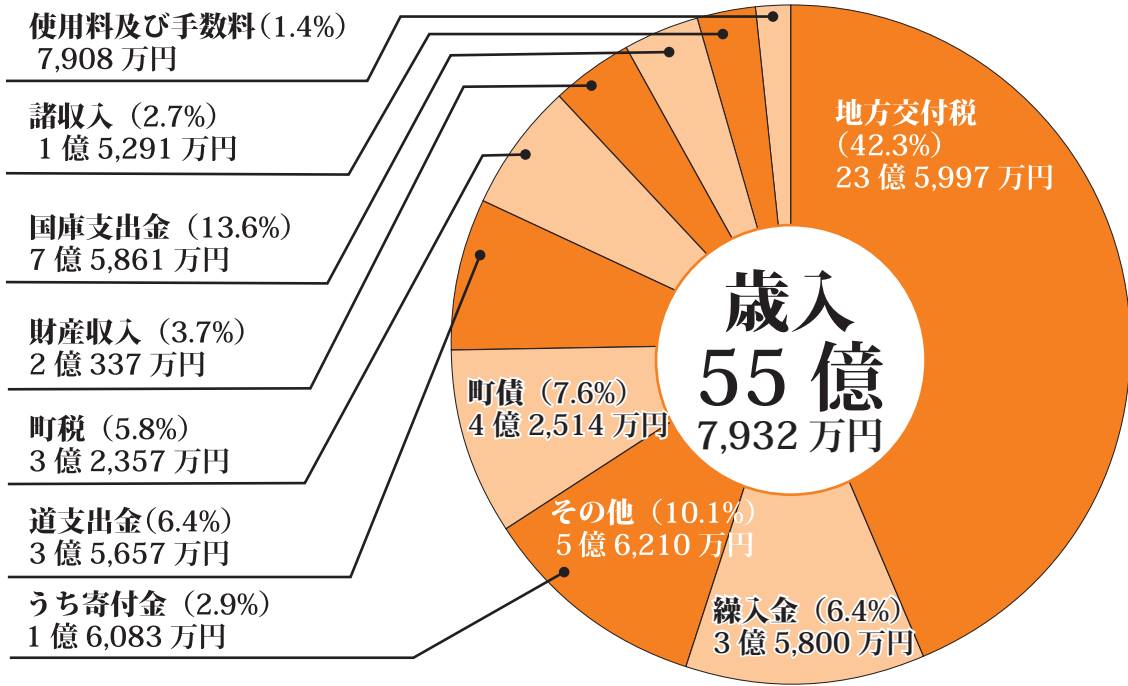
Q 全国でお昼のサイレンが終了してきています。沼田町も無くす検討をしてみたいかがどうでしょうか？現在は時計も普及しています。サイレンの作動状況の確認のためということもあると思いますが、それはまた別の時にもうけても良いのではないのでしょうか？

A 消防のサイレンは、役場や各消防詰所などに設置されております。町民の生命・財産を守ることに大きく関わっている吹鳴は、火災や災害発生時に消防団員を招集するためのものです。過去には、早朝6時と正午、

夕方の方の3回吹鳴を行っていましたが、時代に合わせ朝、夕は廃止させていただきました。ご指摘のとおりサイレン吹鳴には、いざという時のための点検等の役割も兼ねておりますので、町民皆さまの生命・財産を守り、安心安全に暮らせるまちづくりには必要なものと判断しておりますので、ご理解ご協力をいただきますようお願いいたします。

# 町の決算

まちの家計簿といえる令和2年度決算を公表します。町民みなさんから納めていただいた税金や国、道からの補助金等がどのように使われているかをお知らせするものです。年々、厳しくなる財政状況の中、節減に努め効率的な財政運営を行ない財源確保に最大の努力を図っていききたいと思っておりますので、町の行政について、皆さんの一層のご理解とご協力をお願い致します。



## 町税の負担状況 人口 2,958人 (令和3年3月末)

税区分	決算額	構成比	町民一人当たり
町民税	1億 5,622万円	48.3%	52,813円
固定資産税	1億 3,115万円	40.5%	44,337円
軽自動車税	1,060万円	3.3%	3,584円
たばこ税	1,753万円	5.4%	5,926円
入湯税	807万円	2.5%	2,728円
合計	3億 2,357万円	100%	109,388円

## 借入金の状況 (一般会計分)

区分	令和2年度末現在高
農林水産	518万円
土木	-万円
公営住宅	1億 7,460万円
公共事業等	9,222万円
過疎対策事業	19億 4,717万円
一般会計出資債	28万円
緊急防災・減災事業債	4億 243万円
臨時財政対策債	2億 5,569万円
その他	9,059万円
合計	29億 6,816万円

## 町有財産の状況 (令和2年度決算現在高)

土地	5,403,057㎡	車輛	80台
建物	103,246㎡	絵画	2点
山林	3,554,824㎡	有価証券	508万円
		出資金等	3,522万円
基金 (一般会計分)			30億 4,595万円
	財政調整基金		3億 4,058万円
	減債基金		6億 4,840万円
	特定目的基金		20億 5,322万円
	定額運用基金		375万円
備荒資金組合納付金			5億 2,971万円

### 一般会計

一般会計の決算額は、歳入が55億7,932万円、歳出が54億4,021万円、差し引き1億3,911万円の黒字決算となりました。

町民の皆さんが納めた町税は3億2,357万円で、1人当たり10万9,388円負担したことに

なります。

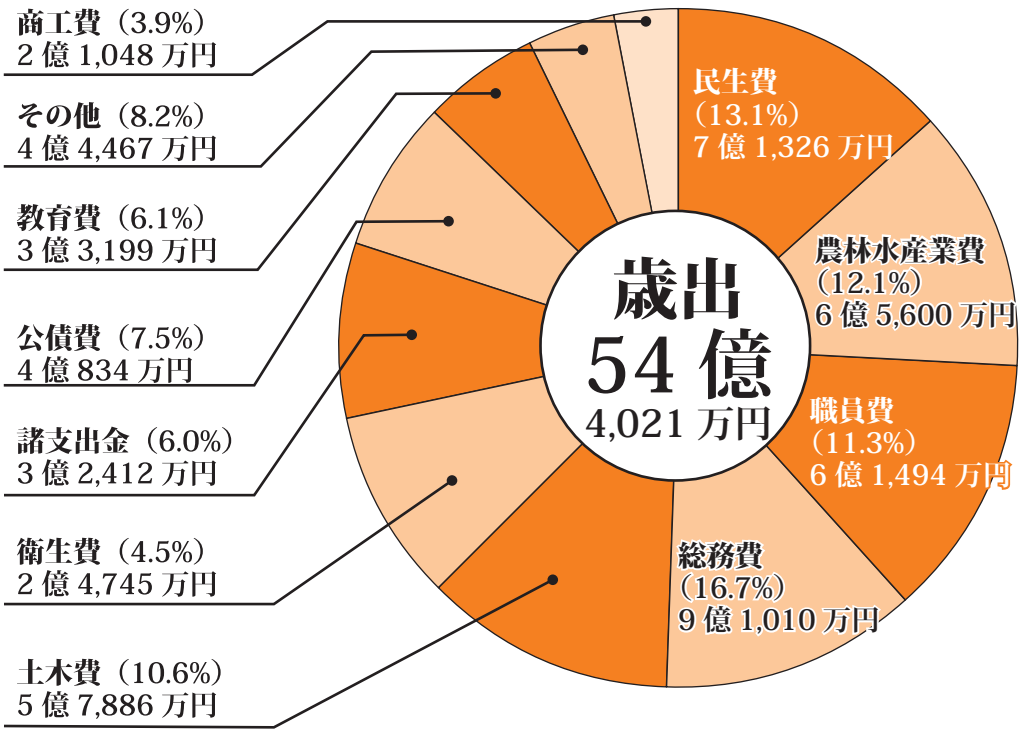
これに対し、1人当りに使われた費用は183万9,151円で黒字決算とはいえ依然、自主財源に乏しくその大半を地方交付税や町債(町の借金)に頼る財源内容となっております。

◇備荒資金組合納付金とは：災害による減収補てん・災害応急復旧事業費やその他災害に伴う費用にあてるために、道内の市町村が一部事務組合を設立し積立を行っているもので、使い道が災害関連等に限定される普通納付金と、使い道に制約の無い超過納付金に分けられています。



## 用語の解説

- 総務費…町の内部管理・税務・戸籍・選挙・統計などに要する経費です。
- 民生費…福祉事業、認定こども園運営費などの経費です。
- 衛生費…健康づくり、ごみ、し尿処理などに要する経費です。
- 農林水産業費…農林業の振興などに要する経費です。
- 商工費…商工業・観光の振興などに要する経費です。
- 土木費…道路整備・維持、町営住宅管理などに要する経費です。
- 教育費…小中学校、社会教育、保健体育などに要する経費です。
- 公債費…町の借入金の返済に要する経費です。
- 諸支出金…基金の積立金などに要する経費です。
- 職員費…職員に対して支給される給料と各種手当などに要する経費です。
- その他…議会費、消防費などの経費です。



地方公営企業とは、地方公共団体が地域住民の福祉の増進を目的として経営する企業です。

※特別会計と公営企業会計は、税・使用料・負担金・国道支出金のほか、一般会計からの繰入金等で運営がなされる。効率的運用に努めています。

### 公営企業会計

特定の事業に使われる経費を一般の歳入歳出と区分して経理する会計です。

### 特別会計

特別会計		
会計名	歳入	歳出
養護老人ホーム	3億4,780万円	3億3,180万円
特別養護老人ホーム	3億5,211万円	3億5,211万円
高齢者グループホーム	4,493万円	3,939万円
介護保険	3億5,156万円	3億1,814万円
国民健康保険	4億4,667万円	4億3,855万円
後期高齢者医療	6,413万円	6,372万円
公共下水道	1億6,582万円	1億6,425万円
合計	17億7,302万円	17億796万円

公営企業会計			
会計名	区分		決算額
水道事業会計	収益的	収入	1億4,421万円
		支出	1億5,030万円
	資本的	収入	2,250万円
		支出	3,087万円

# 収支状況

令和3年度の上半期（4月～9月）の収支状況をお知らせします。  
限られた財源のなかで健全財政を堅持しつつ町民生活の向上を重点に、行財政の効率的な運営に努めています。  
この公表を通じ、町の財政がどのような状況にあるかをご覧いただき、住みよいまちづくり（これからも一層の  
ご理解とご協力をお願いします。

歳入 執行率 42.9% 歳出 執行率 34.0%

予算額：52億9,821万円 収入済額：22億7,486万円		予算額：52億9,821万円 支出済額：18億56万円	
3億1,255万円	町税	総務費	7億6,371万円
1億5,215万円 (48.7%)			1億7,275万円 (22.6%)
20億9,649万円	地方交付税	民生費	7億5,186万円
16億857万円 (76.7%)			2億3,049万円 (30.7%)
8,116万円	使用料及び手数料	衛生費	3億3,254万円
3,666万円 (45.2%)			8,169万円 (24.6%)
4億1,888万円	国庫支出金	農林水産業費	4億9,076万円
4,688万円 (11.2%)			2億405万円 (41.6%)
3億5,181万円	道支出金	商工費	1億9,659万円
9,234万円 (26.2%)			1億6,551万円 (84.2%)
8,098万円	財産収入	土木費	7億3,288万円
2,342万円 (28.9%)			2億4,744万円 (33.8%)
6億4,292万円	繰入金	教育費	5億389万円
0万円 (0.0%)			1億3,966万円 (27.7%)
1億7,528万円	諸収入	公債費	3億3,429万円
1,419万円 (8.1%)			1億6,355万円 (48.9%)
4億6,830万円	町債	諸支出金	3億6,564万円
0万円 (0.0%)			77万円 (0.2%)
6億6,984万円	その他	職員費	6億1,479万円
3億65万円 (44.0%)			2億9,911万円 (48.7%)
		その他	2億1,126万円
			9,554万円 (45.2%)

※上段が予算額、下段が収入・支出済額で（ ）は執行率です。

税区分	予算額	調定額	収入済額	収歩 入合
町民税	1億4,526万円	1億6,100万円	5,420万円	33.7%
固定資産税	1億3,088万円	1億3,079万円	7,433万円	56.8%
軽自動車税	1,089万円	1,058万円	1,048万円	99.1%
たばこ税	1,652万円	922万円	922万円	100%
入湯税	900万円	392万円	392万円	100%
合計	3億1,255万円	3億1,551万円	1億5,215万円	48.2%

## 特別会計

会計名	予算額	収入済額	支出済額
養護老人ホーム	3億1,734万円	1億4,697万円	1億2,068万円
特別養護老人ホーム	3億7,677万円	9,709万円	1億6,106万円
高齢者グループホーム	4,485万円	1,848万円	1,735万円
介護保険	4億358万円	1億6,093万円	1億2,342万円
国民健康保険	5億875万円	1億5,861万円	1億7,344万円
後期高齢者医療	6,702万円	2,024万円	2,166万円
公共下水道	1億8,188万円	8,988万円	5,139万円
合計	19億19万円	6億9,220万円	6億6,900万円

## 公営企業会計

会計名	区分	予算額	執行額
水道事業会計	収益的	収入	1億4,379万円
		支出	1億4,379万円
	資本的	収入	2,300万円
		支出	3,367万円

## 町債の借入予定

事業名	借入予定額
過疎対策事業債	1億9,720万円
除雪ロータリ購入事業	1,710万円
町道原野幹線舗装補修事業	3,330万円
町道東予中央線東栄橋補修事業	2,450万円
町道真布線舗装補修事業	830万円
町道梅の沢線舗装補修事業	630万円
町道幌新1号線伊東橋補修事業	310万円
高穂スキー場リフト整備事業	9,000万円
高穂スキー場ロッジ整備事業	1,460万円
公共事業等債	1,160万円
道営水利施設整備事業(原野頭首工)	580万円
農村地域防災減災事業(大枝沢貯水池)	580万円
公営住宅建設事業債	5,440万円
旭町特定公共賃貸住宅改修事業	5,440万円
臨時財政対策債	9,000万円
合計	3億5,320万円

## 沼田町の財政状況を

### 家計に例えたら・・・

沼田町の財政を家計に例えた場合、年収約273万円（税込・税外収入）と親からの仕送り約209万円（地方交付税）を合算した約482万円が年額収入となり、このうち約33万円は借金の返済（公債費）に充てなければならず、実際に可処分所得として使えるのは約449万円となります。一方、この家計は、家計費（一般歳出）として年間約496万円を必要としており、収入でまかないきれない約47万円は、借金（公債金収入）として調達しなければなりません。その結果、令和3年度末には、ローン残高（公債残高）は305万円、貯金残高（基金残高）は約276万円となっています。

### 令和3年度財政状況【一般会計】

○ 税込+税外収入	27億3,342万円
○ 地方交付税	20億9,649万円
公債費(A)	3億3,429万円
○ 税込等+地方交付税-(A)	44億9,562万円
○ 一般歳出	49億6,392万円
町債収入	4億6,830万円
例：高穂スキー場リフト整備事業	
※毎年必要なお金ではなく、臨時的に必要な多額の事業費の財源とするのが町債です。	
○ 町債残高予定 (R3年度末)	30億5,614万円
○ 基金残高予定 (R3年度末)	27億6,661万円

### 家計に例えた場合

○ 1世帯年収	273万3,420円
○ 親からの仕送り	209万6,490円
ローン元利払(B)	33万4,290円
○ 可処分所得【年収+仕送り-(B)】	449万5,620円
○ 家計費	496万3,920円
不足分=借金	46万8,300円
例：住宅の改修	
※住宅改修等の必要な経費の不足分(可処分所得の不足分)を補うのが借金です。	
○ ローン残高予定	305万6,140円
○ 貯金残高予定	276万6,610円

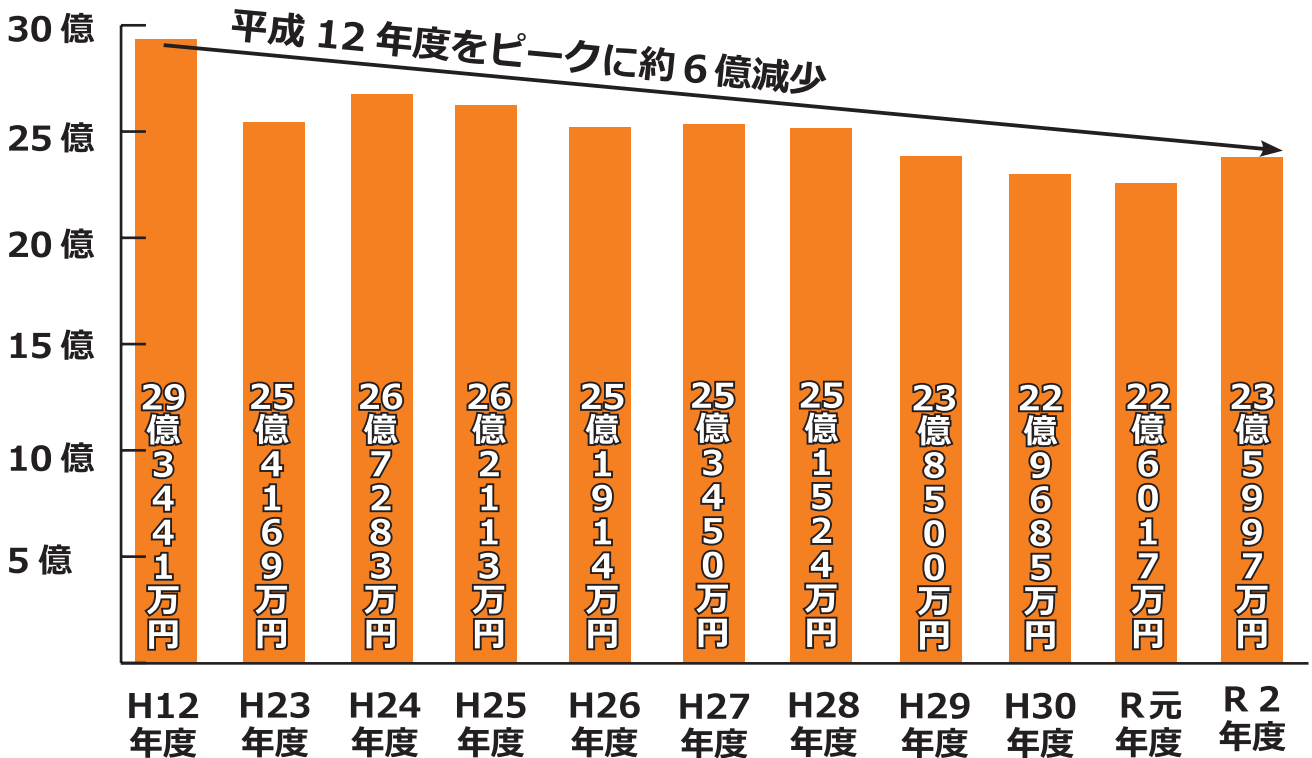
# 気になる数値を、グラフで見よう！

## 沼田町の財政推移（一般会計）

### 地方交付税

#### の推移

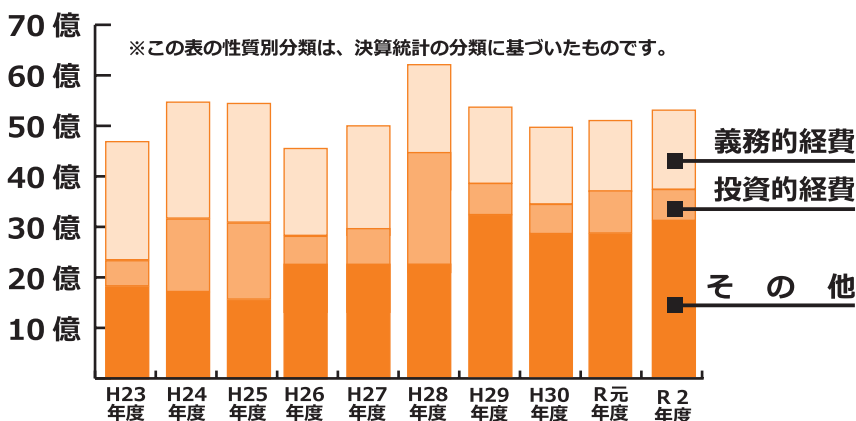
令和2年度の地方交付税額（普通交付税、特別交付税）は、23億5,997万円です。昨年（22億6,017万円）より9,980万円増加しました。また、平成12年度が地方交付税額のピークの年（29億3,441万円）であり、比較すると約80.4%の水準となっております。



### 性質別経費

#### (歳出)の推移

義務的経費	法律で支払が義務付けられているもの、収入が減っても簡単に減らせないもの
	扶助費：生活困窮者、児童、老人、障がい者等支援の経費
	人件費：職員給与や議員、委員の報酬など
投資的経費	公債費：借入金の返済に要する経費
	道路の基盤整備、公共施設の建設、災害復旧費に充てられるもの
	公共施設の新増設等や、用地取得などの資産形成に資する事業に要する経費
その他	災害の復旧に要した経費
その他	公共物の維持や補修などのその他経費



■ 義務的経費	17億2,401万円
■ 投資的経費	6億9,678万円
■ その他	32億3,747万円
計	56億5,826万円

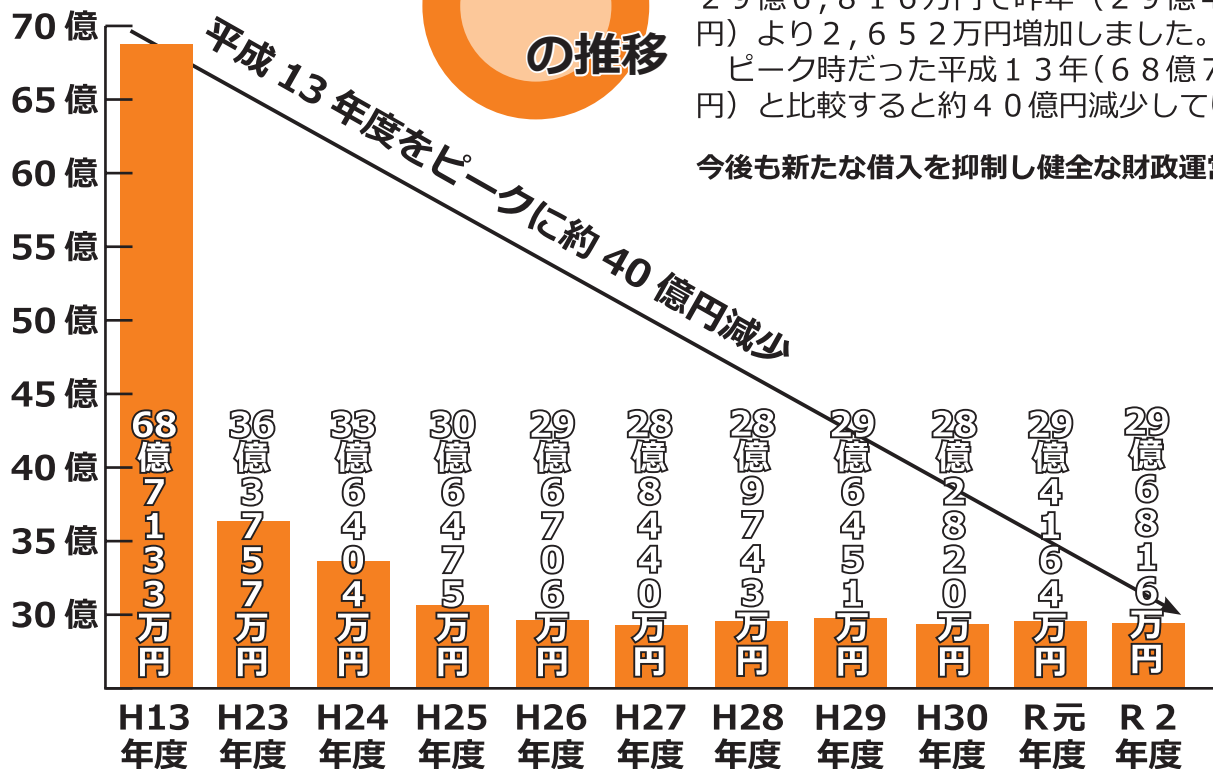
# まちの家計簿

## 町債(まちの借金)の推移

令和2年度末の町債(借金)残高は、29億6,816万円で昨年(29億4,164万円)より2,652万円増加しました。

ピーク時だった平成13年(68億7,133万円)と比較すると約40億円減少しています。

今後も新たな借入を抑制し健全な財政運営に努めます



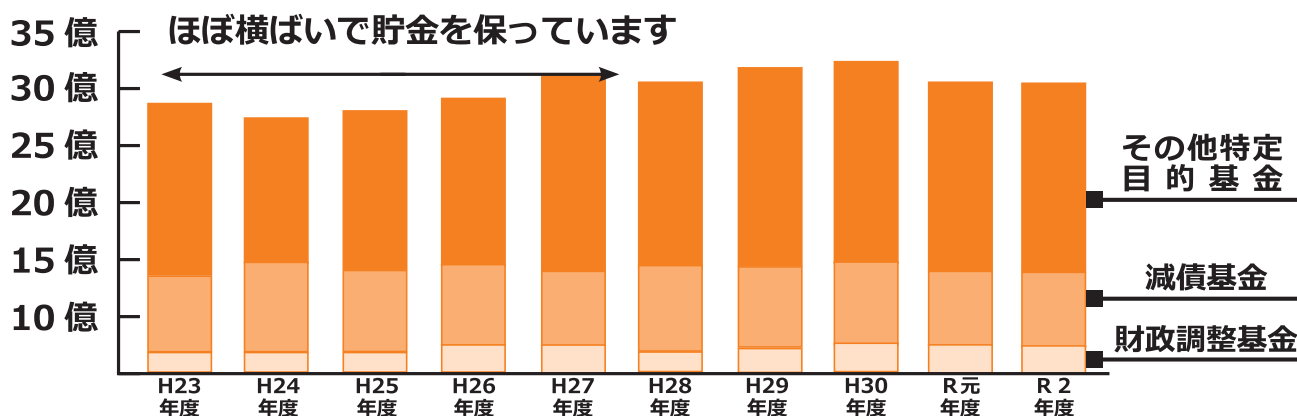
## 基金(まちの貯金)の推移

財政調整基金とは、災害復旧、その他緊急を要し、又は必要やむを得ない財政需要に応ずる財源を積立てるための基金です。

減債基金とは、町債の償還に必要な財源を確保し、将来にわたる町財政の運営に資するための基金です。

令和2年度は、財政調整基金等の取崩しにより、年度末基金現在高が減少しています。

年 度	財政調整基金	減債基金	その他特定目的基金	年度末基金残高
平成23年度	3億3,478万円	6億6,898万円	18億2,420万円	28億2,796万円
平成24年度	3億3,513万円	6億9,280万円	16億1,196万円	26億3,989万円
平成25年度	3億7,597万円	7億1,663万円	16億5,616万円	27億4,876万円
平成26年度	4億8,600万円	6億4,650万円	17億2,390万円	28億5,640万円
平成27年度	4億1,648万円	6億4,717万円	21億6,542万円	32億2,907万円
平成28年度	3億6,660万円	6億2,753万円	20億6,076万円	30億5,489万円
平成29年度	3億4,676万円	6億6,274万円	22億2,096万円	32億3,046万円
平成30年度	3億9,693万円	6億6,804万円	21億9,606万円	32億6,103万円
令和元年度	3億9,841万円	6億4,323万円	20億4,083万円	30億8,247万円
令和2年度	3億4,058万円	6億4,840万円	20億5,697万円	30億4,595万円



## 総括

## ●人件費の状況【令和2年度（普通会計決算）】

歳出額	実質収支	人件費	人件費率	前年度
56億5,826万円	1億5,511万円	8億2,808万円	14.6%	13.0%

## ●職員給与費の状況【令和2年度（普通会計決算）】

職員数	給料	職員手当	期末・勤勉手当	合計
82人	2億4,807万円	5,194万円	1億795万円	4億796万円

## ●ラスパイレス指数（一般行政職）

平成27年度	令和元年度	令和2年度
97.3	96.6	96.8

※ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。

## 職員数の状況

## ●年齢別職員構成の状況（令和3年4月1日現在）

区分	20歳未満	20歳～23歳	24歳～27歳	28歳～31歳	32歳～35歳	36歳～39歳	40歳～43歳	44歳～47歳	48歳～51歳	52歳～55歳	56歳～59歳	60歳以上	計
職員数	1人	6人	16人	11人	16人	10人	14人	16人	17人	8人	4人	0人	119人

## ●部門別職員数の状況（令和3年4月1日現在）

区分	職員数		
	令和3年	令和2年	対前年比
議会	2	2	0
総務・企画	25	26	△1
税務	3	3	0
民生	21	21	0
衛生	7	8	△1
農林水産	10	10	0
商工	1	1	0
土木	3	4	△1
教育	10	9	1
水道	1	1	0
下水道	1	1	0
その他	35	34	1
合計	119	120	△1
	(138)	(138)	-

※（ ）は、条例で定めている職員の数です。その他は特別養護老人ホーム、介護保険事業、国保関係の人数です。

## 職員の平均給与月額・初任給等の状況

### ●職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況（令和3年4月1日現在）

平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
40.2歳	30万3,237円	35万7,484円

### ●職員の初任給の状況（令和3年4月1日現在）

区分	初任給	
一般行政職	大学卒	18万2,200円
	高校卒	15万600円

### ●職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（令和3年4月1日現在）

区分	10年以上15年未満	15年以上20年未満	20年以上25年未満	
一般行政職	大学卒	25万9,750円	32万5,533円	36万2,114円
	高校卒	24万3,433円	28万7,400円	31万1,271円

## 職員手当の状況

### ●期末手当・勤勉手当（令和2年度）

平均支給額	令和元年度支給割合		加算措置の状況
136万円	期末手当	勤勉手当	役職加算5%～15%
	2.55月分	1.9月分	

### ●退職手当（令和3年4月1日現在）

勤続20年		勤続25年		勤続35年		最高限度額
自己都合	勸奨・定年	自己都合	勸奨・定年	自己都合	勸奨・定年	47.71月分
19.67月分	24.59月分	28.04月分	33.27月分	39.76月分	47.71月分	

### ●特殊勤務手当（令和2年度）

支給実績	平均支給年額	手当支給職員の割合	手当の種類
109万円	3万6,369円	25.0%	1種類

### ●時間外勤務手当

区分	支給実績	平均支給年額
令和元年度決算	2,532万円	22万0,000円
令和2年度決算	2,271万円	19万1,000円

## 特別職の報酬等の状況

（令和3年4月1日現在）

区分	給料月額・月額報酬	期末手当
給料	町長	4.45月分
	副町長	
	教育長	
報酬	議長	4.45月分
	副議長	
	常任委員長	
	議会運営委員長	
	議員	

※給料の（ ）は減額措置を行う前の金額です。

# 沼田町が全国表彰 続々と！

## ふるさと納税の健全な発展を目指す自治体連合表彰 優秀賞 キャンパスライスプロジェクト

全国の自治体で構成する「ふるさと納税の健全な発展を目指す自治体連合（事務局福井県）の優良事例表彰で、沼田町が今夏実施した「キャンパスライスプロジェクト」が、最高位である優秀賞を道内自治体として初めて受賞しました。

授賞式は新型コロナウイルス感染症予防のためオンラインで行われ、授賞式の後、事例発表も行いました。

このプロジェクトは、全国からクラウドファンディングで寄附者を募り、全国でコロナの影響により生活が困窮している大学生に雪中米（無洗米）2kgを贈るという取り組み

で、全国の2,278名に届けることができました。また届いた学生からはSNSを通じて「コロナが落ち着いたら沼田町に訪れたい」「今回沼田町に助けてもらったので、社会人になったら困っている人を助けたい」など感謝のメッセージが数多く寄せられました。

受賞の感想を横山町長は「多くの感謝の声が届きうれしく思います。今回生まれたご縁を大事にしていきたい」と話しました。



## 全国指定自動車教習所全国大会 優良教習所 沼田自動車学校が全国大会で優良表彰



沼田町立沼田自動車学校（宮脇浩三校長）が、11月16日（火）開かれた指定自動車教習所全国大会において、優良教習所表彰を受賞しました。

これは、15年以上にわたり運転者教育を推進し、多数の優良運転者を養成したなど、他の模範となる教習所に贈られるものです。

受賞を受けて宮脇校長は「今後も責任をもって生徒へ、事故を起こさないドライバーとなるよう、安全運転の大切さを教えていきたい。」と語られました。





## 落氷雪、除雪等作業中の事故防止

### 1 早めの氷雪下ろしを

例年、屋根からの氷雪の落下により、下敷きになるなどの事故が発生しております。氷雪が屋根からせり出している軒下などは、危険ですので近づかないようにしましょう。また、氷雪は早めに下ろして、落氷雪による事故を防止しましょう。

### 2 雪下ろし作業は複数で行い安全確保

例年、屋根の雪下ろし中に、ハシゴや屋根から転落する事故も発生しております。作業するときは、補助者を置くなど複数で行うとともに、転落防止や万一のときに備え、万全の措置を講じ、自身の安全を確保しましょう。

### 3 除雪機に注意

例年、除雪機による除雪作業中に、衣類を巻き込まれたり、下敷きになるなどの事故が発生しております。

除雪作業時は、作業に適した服装を着用し、エンジンを掛けたまま雪詰まりを取り除くなどの作業は絶対にやめましょう。

## 緊急通報は 110 番、相談電話は「# 9110」に！

110 番は、緊急の事件・事故などを、いち早く警察へ通報するための緊急電話です。

110 番に出た警察官が、事件・事故の内容に基づいて必要な事項を質問します。

警察官が早く現場に到着できるよう、その場所の住所や付近の目標となる建物などを正しく伝えてください。

携帯電話で 110 番する場合、車で移動しながらの通報や歩きながらの通報は通話が途切れることがありますので控えてください。

また、車を運転しながらの通報は法令違反となる場合がありますので、車を安全な場所に停止して通報をしてください。

メール 110 番及び 110 番アプリは、聴覚や言語に障がいがある方など、音声による 110 番通報が困難な方が、スマートフォン等を利用し、文字で警察に緊急通報するシステムです。

110 番アプリは、事前に専用のアプリをダウンロードする必要があります。

緊急の対応を必要としない遺失物・拾得物の届出、諸手続に関する照会などは、最寄りの警察署、交番・駐在所の電話を、相談や警察業務に関する意見・要望は、『短縮ダイヤル「# 9110」』の警察相談専用電話をご利用ください。

## 犯罪の発生状況 (令和3年11月末現在)

町内における犯罪発生状況

	侵入盗	非侵入盗	粗暴犯	その他	わいせつ犯	合計
令和3年	0	1	0	2	0	3
令和2年	1	0	1	2	1	5

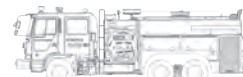
## 交通事故の発生状況 (令和3年11月末現在)

町内における交通事故件数

	人身事故	物件事故
令和3年	1	令和3年 39
令和2年	1	令和2年 41

町民が町外で第1当事者となった人身事故件数

令和3年	3
令和2年	0



## 災害時の応援協力体制について

深川地区消防組合沼田支署と沼田建設業協会（臼井有一会長）は、令和3年12月1日に災害発生時（火災、救助、救急、その他）において消防活動を円滑に行うことを目的とし、応援活動に関する協力体制を整えました。今後も、災害時に備え効率的な連携・協働を高め町民皆様の安心・安全な町づくりを進めて参ります。

## 令和4年 沼田消防出初式の挙行について

令和4年1月8日（土）午後2時より「沼田消防出初式」を開催いたします。

新たな1年が災害等のない年となる事を願うとともに、消防職団員の士気高揚と職務遂行への決意を新たにすることを目的として行われます。



## リコール製品を確認し、安心して新年を過ごしましょう！

日常生活の中で使われている「燃焼機器・電気用品・自動車等」の製品の構造上の不備、欠陥により発生した火災が、昨年は全国で137件ありました。その中で、ご使用の製品がリコール対象製品だと気づかず火災の元になってしまう事例があります。火災を防ぐためご使用の製品に対し、定期的にリコールの有無の確認、点検・清掃を行いましょう。

※リコール製品とは・・・

構造上の不備、欠陥により、火災などの重大な事故が起きる可能性のある製品であり、毎年100件程度確認されています。新しく購入した製品でもリコール対象となることがあるので注意が必要です。

### ■リコール製品の確認方法

- ・経済産業省、消費者庁ホームページ
- ・nite ホームページ（独立行政法人製品評価技術基盤機構）
- ・新聞、折り込みチラシ、雑誌、ダイレクトメール etc.
- ・消費者ホットライン 電話番号 ☎「188(いやや!）」



リコール製品の確認は、定期的に行いましょう！

### ■リコール製品火災事例（平成27年7月リコール公表）

平成28年10月に電動アシスト自転車のバッテリーパックを充電中、バッテリーパックの製造工程で金属製の異物が混入したため、バッテリーパック内部が異常発熱し火災が発生。バッテリー及び周辺を焼損した。※消費者庁ホームページより抜粋

住宅用火災警報器は10年を目安に点検・交換しましょう。

沼田町  
防火標語

『声かけよう みんなで確認 防火の輪』



## 赤十字奉仕団員募集 ～あなたの力をお貸しください～

沼田町赤十字奉仕団では、30名ほどの団員が地域における奉仕活動、また、いつ起こるかわからない災害に備えて、ボランティアとして活動いただける赤十字奉仕団員を募集しています。

### ■赤十字奉仕団ってなに？

「人間の生命を守り、一人一人を大切にしたい」という願いのもとに、“赤十字のボランティア活動を通じて地域社会を住みよくしよう”とする人々が集まって結成されたボランティア組織です。

### ■沼田町赤十字奉仕団とは？

日本赤十字社北海道支部赤十字奉仕団等の設置に関する規定の定めるところに基づき、すべての人々のしあわせを願い、明るい住みよい社会を築き上げていくため、陰の力となって、身近な仕事に従事することを目的に設置されています。

赤十字奉仕団員の信条

- (1) すべての人々のしあわせをねがい、陰の力となって人々に奉仕する。
- (2) 常に、くふうして、人々のために、よりよい奉仕ができるよう努める。
- (3) 身近な奉仕をひろげ、すべての人々と手をつないで世界の平和につくす。

### ■どんなことをしているの？

沼田町赤十字奉仕団は、クリーンめまた空き缶拾いへの参加、役場付近の花壇に花の植樹など環境美化活動に取り組んでいます。

また、沼田消防が実施するイベントでの炊き出し訓練や災害時の応急救護法の習得などの研修を実施し、地域でいつ起こるかわからない災害に備え研鑽を積んでいます。

赤十字奉仕団の活動に興味がある方、意欲のある方であればどなたでも参加できますので、下記お問合せ窓口へお問合せ下さい。



◆お問合せ 役場保健福祉課福祉グループ 電話 35-2120

# 沼田町の未来のために ～SDG sとゼロカーボン～

最近よく耳にする言葉として、「SDG s（エスディージーズ）」と「ゼロカーボン」があります。国の政策や国際的な課題に関することで、普段の生活や沼田町にはあまり関係がないものだと思いませんか？

## 1. SDG sとゼロカーボンとは？

SDG sは国連サミットで採択された2030年までの「国際社会全体の持続可能な開発目標」のことです。もちろんこれは一部の人のみに関係することではなく、地球に住んでいる全員に関係のある目標です。沼田町でも町の総合計画に取り入れられています。



またゼロカーボンとは、「脱二酸化炭素」を示す言葉で、沼田町は2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」宣言をしています。

## 2. 具体的には何をしたらいいの？

言葉の意味はなんとなくわかったとして、私たちはその実現のために何ができるのでしょうか？

SDG sには具体的な17の目標が設定されています。まずはそれらを知ることから始めましょう。身近なものもあれば、なかなか縁遠いものもありますが、それらを知って、意識しながら生活することが実は重要なことかもしれません。

またこのSDG sの17の目標の中には、ゼロカーボンの考えと直接結びつくものがいくつかあります。ゼロカーボンを目指すことは同時にSDG sを実現させることでもあるのです。ゼロカーボンについては、暮らしの中で改善できることがたくさんあります。



### ■ 日常的にできる具体的な取り組み ■

- ① (無理のない程度に) 暖房の設定温度を下げる。厚着をして過ごす。
- ② 家庭から出るゴミの量を減らす。
- ③ 自動車をなるべく使わず、徒歩や自転車、公共交通機関で移動する。
- ④ 電気(家電)の使用時間を短くする。
- ⑤ シャワーの時間を短くする。お風呂のお湯を少なく済ます。



これらは小さなことですが、長い間みんなが続ければ効果があります。何事もただ設定したり、宣言したりするだけでは意味がありません。小さなことから一つずつみんなで行っていきましょう。

## 3. ニュースに敏感になる ⇒ 自分の立場・範囲で考えてみる

毎日のニュースには、一見自分に関係のなさそうなものがあります。しかし、その中には身近な自分(の住んでいるところ)の問題と関連しているものもたくさんあります。

**学びの機会**は実はいたるところにあります。そこから一歩踏み込んで調べたり、考えたり、人と話してみたりするところから「生涯学習」が始まります。

お問い合わせ … 沼田町教育委員会 (電話 35-2132)

○教育委員会「ブログ」随時更新中○ URL: <https://blog.canpan.info/numakyoui/>





新しい年は、心も体も元気に迎えたいものです。そこで今回は読めば心が元気になり、気持ちが新たになるような本を紹介합니다。

まず紹介するのは『人生はZOOっと楽しい!』。65種類の人気動物の写真と偉人たちのエピソード・名言が載った笑えてタメになる一冊です。同シリーズの『人生はワンチャンス!』と『人生はニャンとかなる!』とあわせて読みたい本です。



次に紹介するのは『60代からもっと人生を楽しむ人、ムダに生きる人』。「等身大の自分を見つめる」・「欲張らず無理をせずに生きる」などのテーマに沿って豪華な著名人のエッセイが載っています。読めば日々の生活が充実したものになるかも。

今回紹介した本以外にも、読めば心が元気になる本が図書館にはたくさん揃っています。ぜひ図書館で自分にあった本を選んでみてください。

## 新刊図書

### 《一般書》

能面検事の奮迅	中山 七里
暮鐘	今野 敏
ひとりじめ	浅田 美代子
図解でよくわかる施設園芸のきほん	中野 明正
為替のしくみがこれ1冊でしっかりわかる教科書	尾河 眞樹
中国くいしんぼう辞典	崔 岱遠

### 《児童書》

ナキウサギの山	本田 哲也
チキンライスがいく。	はらぺこめがね
にくのくに	はらぺこめがね
ふしぎなヒーローやさん	みやにしたつや
ふしぎ! 光る生き物大図鑑	近江谷 克裕

## 新刊図書おすすめ!!

### 『ブルース Red』

桜木 紫乃



デビュー 20 年目の桜木紫乃が放つ最高傑作!  
死に場所を求め、生きる女が、裏切りの果てに辿り着いた終焉の地とは。  
ブルースに続く、『新たなダークヒロイン』の誕生!

### 『ゆめぎんこう

ちいさなおきゃくさま』

コンドウ アキ



店主のぺんぺんと、夢をアメにかえるもぐもぐのもとに、怖い夢をみて眠れないというお客さまがやってくる。自分も悪い夢をみるのが怖くて眠れなかったことを思い出したぺんぺんは……

## 家から図書館の本を検索しよう

図書館にある本をインターネットで検索できます。検索は、下記の URL か QR コードからどうぞ。

[http://opac-numata.lib-wa.net/web\\_opac/simple\\_search.php](http://opac-numata.lib-wa.net/web_opac/simple_search.php)



# 沼田町の大使に委嘱状を手渡しました!!

昨年4月に「沼田町雪中米大使」として委嘱した、シンガーソングライターとして活躍している、みのや雅彦氏に11月13日(土)横山町長から委嘱状を手渡しました。

新型コロナウイルス感染症の関係で直接手渡すことができず、この度旭川市で開催されたデビュー40周年&還暦記念ツアーの際に、本人に手渡したものです。

委嘱状を受け取ったみのやさんは「沼田町には雪中米以外にも美味しいものがたくさんある。ケチャップなども宣伝していいんですよ?」と雪中米以外の話題にもなり、横山町長は「まるごと沼田町のPRをよろしくお願いします」と期待を込め返答しました。

また「沼田町完熟トマト大使」の斎藤真由美さんには11月16日(火)東京都内で横山町長から直接手渡しました。斎藤さんは「完熟トマト大使に任命頂き大変光栄です。沼田町産トマトの魅力発信にこれからも取り組んでいくとともに、他の面でも沼田町にぜひ協力していきたい」と笑顔で話されました。



## 横山町長と話しませんか!!「出前懇談会」

町民皆様が『町長』と直接、気軽に町のことや普段の生活のこと、その他どのようなことでもお話しができる「出前懇談会」の受付をしています。

町長が少人数の団体や会合等に出向き、様々なご意見を伺ったり、町のことをお話ししたりするものです。

ご希望がありましたら、お気軽にご相談ください。

■お問合せ 役場総務財政課広報情報グループ 電話 0164-35-2111

### 人の動き

(令和3年11月30日現在)

人口 2,951人(前月比 △ 7人)  
 男性 1,406人(前月比 0人)  
 女性 1,545人(前月比 △ 7人)  
 世帯数 1,458世帯(前月比△5世帯)

#### ■総人口増減内訳

増加) 転入: 4人 出生: 0人  
 減少) 転出: 4人 死亡: 7人

### 交通事故死ゼロ

(令和3年11月30日現在)

3,431日継続中!!

氏名	性別	生年月日	年齢	住所
杉原喜一郎さん	男	12月3日	102歳	沼田第3
稲田幸子さん	女	11月27日	97歳	沼田1
川邊美年子さん	女	11月23日	90歳	旭町西
工藤美和さん	女	11月14日	47歳	緑ヶ丘

おくやみ

### 移住定住情報公式サイト

沼田町の定住奨励制度や暮らしの情報が満載です。



### ぬまわーくサポートデスク

沼田町では求職者と求人者をつなぐために、無料職業紹介所「ぬまわーくサポートデスク」を開設しています。

